

平成 29 年度環境創造科 春季総合実習

平成 29 年度最後の実習を本校演習林にて行いました。内容は主に雑木林とクヌギ林の林内整備で、ノコギリを用いて間引きを行い適切な樹木量に調整することによって健全な雑木林を維持するために行いました。地味な作業ですが、仕事において大切な安全の確保や効率よく作業を行うためのコミュニケーションの大切さを学ぶことが出来ました。



間引く樹木を選んで伐採していきます



林内が明るくなって陽樹（日光がたくさん必要な樹種）が増えていき森の多様性が保たれます



原木を切り出したクヌギの残物処理。



草刈等の管理が容易なきれいな林になりました！



女子もがんばってます！（演習林トイレ完備！）



無事に実習を終えた感謝の気持ちをこめて「山の神様に礼。ありがとうございました！」

